

2023年3月2日

PRESS RELEASE

報道関係者各位



プライム・ストラテジー株式会社

「KUSANAGI」の累計稼働台数が7年で7万台を突破 ～グローバルソフトウェア企業としての成長をめざす

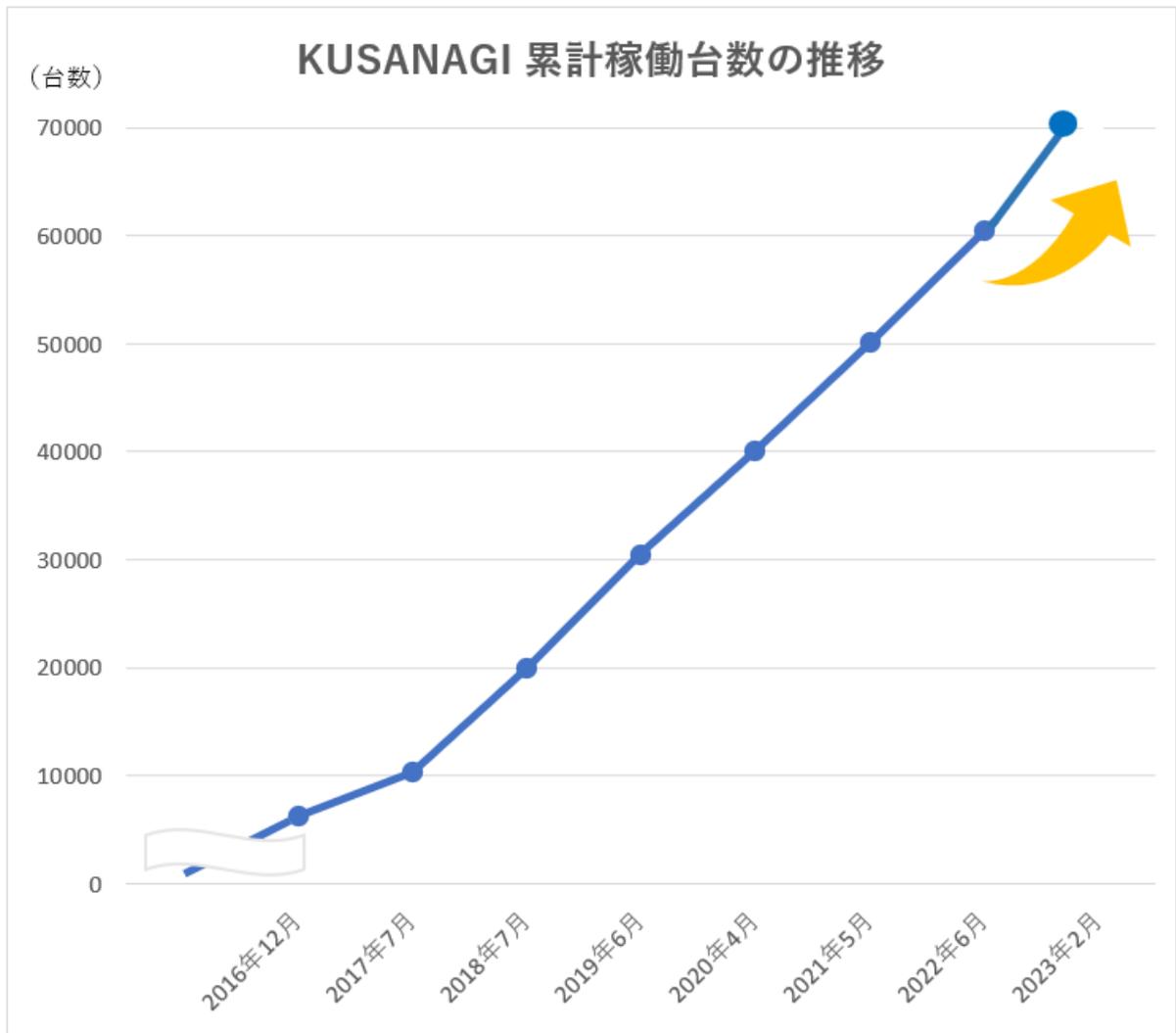
プライム・ストラテジー株式会社（代表取締役 中村けん牛、本社所在地：東京都千代田区）が開発・提供する超高速 CMS 実行マシン「KUSANAGI」の累計稼働台数（※）が、提供開始（2015年6月）から7年で7万台を超えたことをお知らせいたします。

※提供中の28プラットフォームのうち、計測可能なKUSANAGI累計稼働台数。

KUSANAGI 累計稼働台数の推移

提供開始から7年にあたる2022年6月5日時点で累計稼働数60,030台、9月1日時点65,334台、2023年2月28日時点で70,067台と順調に推移しております。

2015年6月の「KUSANAGI」提供開始以降の累計稼働台数の推移は下図のとおりです。



KUSANAGI 累計稼働台数の推移

直近の展開

ベース OS の拡充

直近は、KUSANAGI 9 でのベースとなる OS の拡充とクラウドへの展開に注力してまいりました。現時点では、CentOS Stream 8、CentOS Stream 9、AlmaLinux OS 8、AlmaLinux OS 9 の 2 種 4 バージョンの OS に対応しております。

ご利用いただけるプラットフォームについては公式サイト以下のページをご確認ください。

[KUSANAGI 9 のご利用が可能なプラットフォーム](#)

対応 CMS の拡充

CMS を取り巻く環境は複雑化しており、多くの企業が複数の CMS を複数のバージョン、異なるプラットフォーム（クラウドやレンタルサーバ等）で運用し、セキュリティや Web のガバナンスに課題を抱えている状況です。

複数の CMS に対応することで、KUSANAGI を共通の基盤としてご利用いただくことができるようになり、これらの課題の解決につながると考え、対応する CMS の拡充も進めてまいりました。現時点では、KUSANAGI 9 では、WordPress、LAMP/LEMP、FCGI、Movable Type 7、Drupal のプロビジョニング（配置）に対応しています。

「KUSANAGI 9」が「Movable Type」に対応

<https://www.prime-strategy.co.jp/information/kusanagi-9-movable-type/>

「KUSANAGI 9」が Drupal に対応

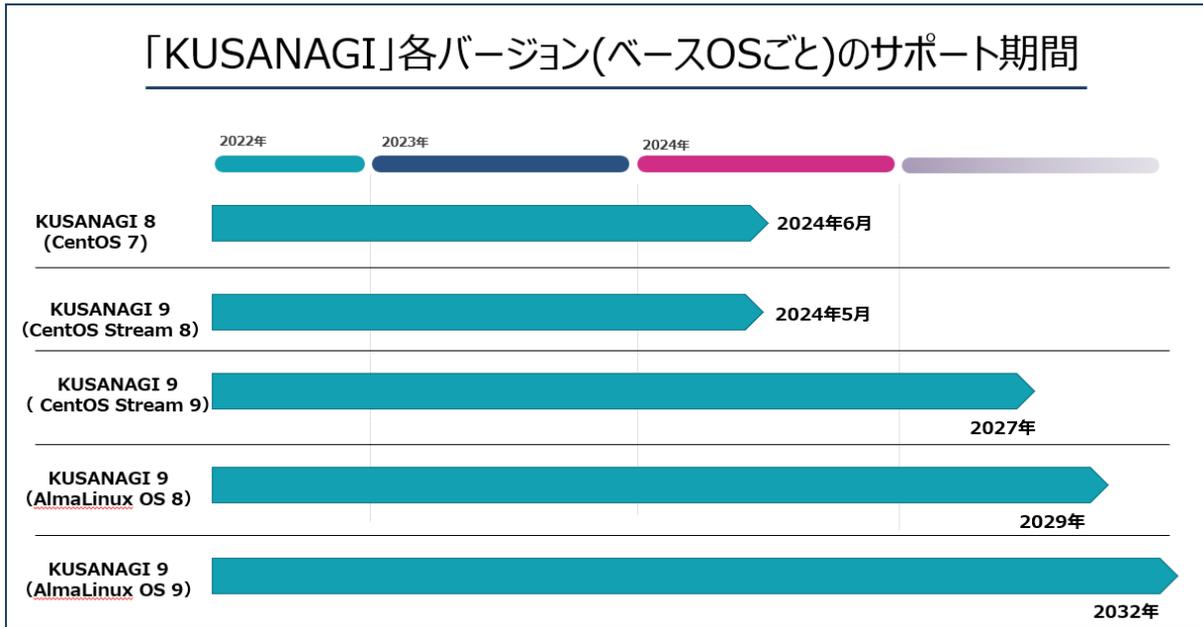
<https://www.prime-strategy.co.jp/information/kusanagi-9-drupal/>

開発方針

「KUSANAGI 9」への移行

長くご利用いただいております KUSANAGI 8 のベース OS である CentOS 7 は 2024 年 6 月 30 日に EOL（サポート期限）をむかえます。EOL 以降はアップデートが行われなくなるため、KUSANAGI 8 のアップデートの配信と新規提供を終了する予定です。今後の新機能につきましても KUSANAGI 9 を中心に開発提供を進める方針です。

そのため、皆さまにスムーズに KUSANAGI 9 に移行いただけるよう、引き続き KUSANAGI 8 を提供中のプラットフォームへの KUSANAGI 9 の展開を進めるとともに、現在提供しておりますマイグレーション（移行）機能の拡充をおこなってまいります。



「KUSANAGI」各バージョン(ベース OS ごと)のサポート期間

CentOS Stream と AlmaLinux の位置づけ

KUSANAGI 9 でご利用いただける OS は大きく CentOS Stream と AlmaLinux OS の 2 種類です。

CentOS Stream は Red Hat Enterprise Linux (RHEL) のアップストリームとして提供されている Linux ディストリビューションです。KUSANAGI の CentOS Stream 対応版は十分な検証を行ったうえでいち早くアップデートを取り入れることができます。そのため、開発・検証用途や非商用環境を中心に、商用環境でもご利用いただける環境として開発をおこなっています。

AlmaLinux OS は RHEL に完全な互換性をもつ Linux ディストリビューションです。AlmaLinux OS はサポート期間も長く、安定しているため、商用環境に適しています。そのため、KUSANAGI の AlmaLinux OS 対応版については商用環境でのご利用を前提とし、より長期間安定的に利用頂く環境として有償版を中心に開発をおこなっています。

CMS プラットフォームとしての機能の拡充～有償版の利用拡大

KUSANAGI は用途や規模に応じて以下 3 つのエディションからご選択いただけます。

○無償版

KUSANAGI をお気軽に試してみたい方向けの個人ユース版です。KUSANAGI の標準機能をご利用いただけます。

○Business Edition

ビジネスユース向けの有償版 KUSANAGI です。「安心」「安定」が求められる Web サイトにご利用ください。WordPress の動作保証と、対応 OS の EOL までのリポジトリからの各種モジュールアップデートに対応しています。

○Premium Edition

ビジネスユース向けの有償最上位版 KUSANAGI です。大規模メディアサイト、大規模企業サイト、大規模文教サイトなどにご利用ください。提供している KUSANAGI のすべての機能がご利用可能なほか、高速化エンジン「WEXAL® Page Speed Technology」搭載で多層的な最適化による表示高速化の実現に対応しています。

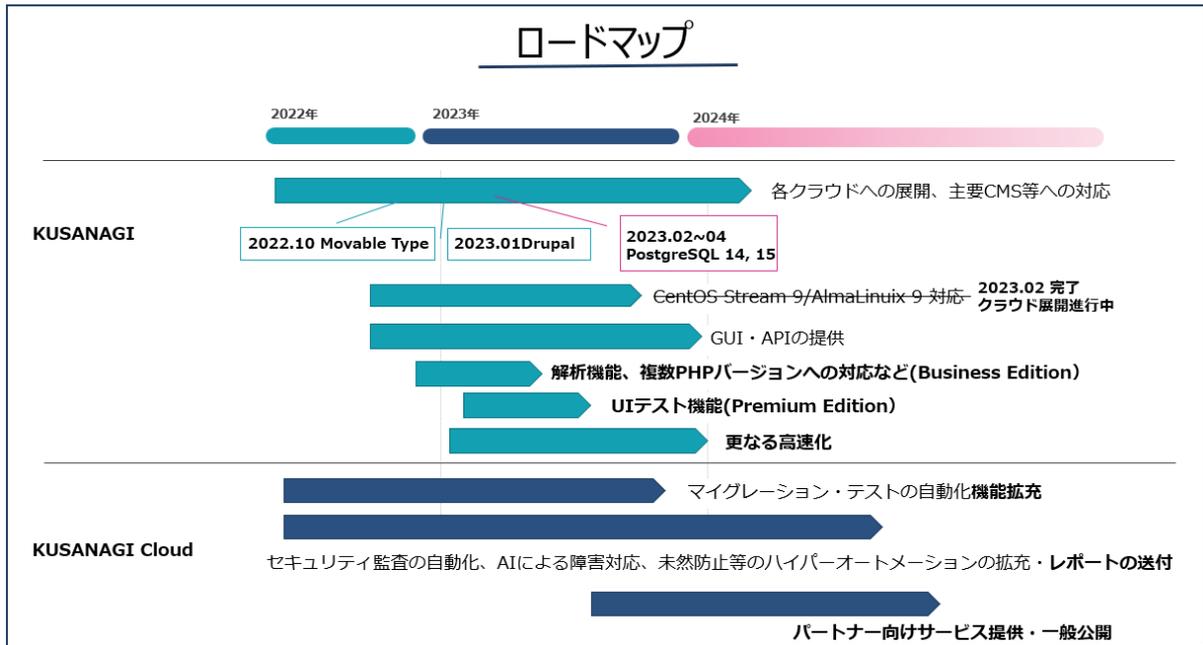
KUSANAGI 公式サイト：[エディションとアップグレード](#)

KUSANAGI のご利用の目的として、大きな特徴である表示高速化だけではなく、CMS の運用プラットフォームとしてのニーズが高まっております。そのため、Business Edition に CMS の運用プラットフォームとして役立つ機能の拡充を予定しており、ユーザーの皆さまだけではなく、ベンダーやプラットフォーム事業者の皆さまに向けて有償版としての価値を高めて行く方針です。

また、Premium Edition には、UI のテスト機能等の追加を予定しております。

これにより、有償版の利用の拡大、CMS プラットフォームとしての業界標準をめざしてまいります。

ロードマップ



ロードマップ

プラットフォームへの展開

2022年12月現在、KUSANAGIは世界34カ国251リージョン、国内外の主要な28プラットフォームでご利用可能です。KUSANAGI 8のEOLにむけ、これらのプラットフォームでKUSANAGI 9をご利用いただけるよう進めるとともに、ご利用いただけるプラットフォームを拡大してまいります。

また、現時点ではBusiness Edition / PremiumはAzure、AWS、GCP、Alibaba (KUSANAGI 8)からの提供となっており、その他のプラットフォームからはアップグレードライセンスの購入によりアップグレードが可能となっております。国内外のプラットフォームとの連携を深め、プラットフォームからのBusiness Edition / Premiumを直接提供いただけるよう進めて行く方針です。

現時点では、[株式会社NTTPCコミュニケーションズの提供するWebARENA IndigoPro](#)でのBusiness Editionの提供を予定しています。

当社は今後ともユーザーの皆さまの多種多様な課題を解決し、「KUSANAGI Stack」を成長させるとともに、パートナーの皆さまとの連携を深め、エンタープライズOSSエコシステムの発展の実現に向けて進めていくことにより、安定した利益成長、ガバナンス体制を確保しながらも、さらなる知的資本の形成を通じ、非連続的な成長を実現させて、スタンダード市場の新潮流を創って参りたいと存じます。

■超高速CMS実行マシン「KUSANAGI」について

KUSANAGI はプライム・ストラテジーが開発・提供する高速でセキュアな仮想マシンイメージです。世界 34 カ国 251 リージョン、国内外の主要な 28 プラットフォームでご利用可能（2022 年 12 月現在）で、累計稼働台数は 6.5 万台を超えています（2022 年 9 月現在）。

KUSANAGI 9 では、一般的なクラウド環境（*1）においてページキャッシュ利用時に 1 秒あたりの同時リクエスト数約 25,000 超（HTTP 時）、ページキャッシュ非使用時に 1 秒あたりの同時リクエスト数約 210 超（HTTP/HTTPS とも）を実現します。また、標準の LAMP 環境（*2）と比べ、ページキャッシュ使用時に約 2,330 倍の、ページキャッシュ非使用時に約 20 倍の高速化を実現します。

KUSANAGI 公式サイト：<https://kusanagi.tokyo/kusanagi9/>

*1 Microsoft Azure Standard D4as_v4 インスタンス（2.35Ghz AMD EPYC 7452 プロセッサ 4 vCPU, 16GiB), Premium SSD LRS, 東日本リージョン, KUSANAGI 9.1.0-1, PHP 7.4.27, Nginx 1.21.4, MariaDB 10.5.13, WordPress 5.8.2 で計測

*2: Microsoft Azure Standard D4as_v4 インスタンス（2.35Ghz AMD EPYC 7452 プロセッサ 4 vCPU, 16GiB), Premium SSD LRS, 東日本リージョン, CentOS 7.9.2009, PHP 5.6.40, Apache 2.4.6, MariaDB 5.5.68, WordPress 5.8.2 で計測

■プライム・ストラテジーについて

本社：東京都千代田区内神田 1-2-2 小川ビル 10F

社名：プライム・ストラテジー株式会社

代表者：代表取締役 中村 けん牛

上場市場：東京証券取引所スタンダード市場

証券コード 5250

事業内容：

KUSANAGI Stack 事業

- ・マネージドサービス
- ・クラウドインテグレーションサービス
- ・ライセンス

KUSANAGI Stack の開発と提供

- ・超高速 CMS 実行環境「KUSANAGI」
- ・高速化エンジン「WEXAL® Page Speed Technology®」
- ・戦略 AI「ONIMARU® David」

URL：<https://www.prime-strategy.co.jp/about/>

■本件に関するお問い合わせ

プライム・ストラテジー株式会社 広報担当 相原までお寄せください。

プライム・ストラテジー株式会社

東京都千代田区内神田一丁目2番2号 小川ビル10階

URL：<https://www.prime-strategy.co.jp/>

TEL：03-6551-2995（代表） / FAX：03-6551-2941

※本プレスリリースに記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。